

平成 28 年 6 月 8 日、アイルランガ大学熱帯病研究所（ITD）にて BSL-3 講習会を開催しました。

ITD 所長の Maria Inge Lusida 教授にオープニングのご挨拶をいただき、続いて神戸大学の亀岡正典准教授による Principle and Practice of Biosafety と題した講義が行われました。6 回目を迎える本講習会では、J-GRID 関係未受講者 3 名の他、これから BSL3 における研究を考えておられる研究者、バイオセーフティーについてより深い知識を身に付ける必要を感じておられる研究者及び学生等、外部からも多くの参加がありました（21 名）。講義終了後、BSL3 に移動し、BSL3 の構造について説明を受けました。参加者の方々には、バイオセーフティーについて認識を新たにし、今後の研究活動に活かされることを望みます。

